

2026年3月期(第42期) 第1四半期 決算補足資料



2025年7月31日
テクマトリックス株式会社(コード:3762)



1. 第1四半期 業績報告



- 売上収益、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益のいずれも1Qとしては**過去最高**を記録。

(百万円)

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上収益	13,763	15,863	+2,099	+15.3%
営業利益	1,113	1,274	+160	+14.4%
(営業利益率)	(8.1%)	(8.0%)		(△0.1P)
税引前利益	1,130	1,281	+150	+13.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	726	856	+129	+17.8%

*FY2024 1Q=2024.4~2024.6
FY2025 1Q=2025.4~2025.6



2026年3月期 1Q 連結業績(セグメント別)

(百万円)

		FY2024 1Q			FY2025 1Q			前年同期比	
		実績	構成比	利益率	実績	構成比	利益率	増減額	増減率
売上収益		13,763	100.0%		15,863	100.0%		+2,099	+15.3%
	情報基盤	9,606	69.8%		11,498	72.5%		+1,891	+19.7%
	アプリ・サ	2,102	15.3%		2,302	14.5%		+200	+9.5%
	医療システム	2,054	14.9%		2,062	13.0%		+8	+0.4%
営業利益		1,113	100.0%	8.1%	1,274	100.0%	8.0%	+160	+14.4%
	情報基盤	940	84.5%	9.8%	1,256	98.6%	10.9%	+316	+33.6%
	アプリ・サ	63	5.7%	3.0%	△44	△3.5%	△2.0%	△108	－%
	医療システム	109	9.8%	5.3%	62	4.9%	3.0%	△46	△42.7%



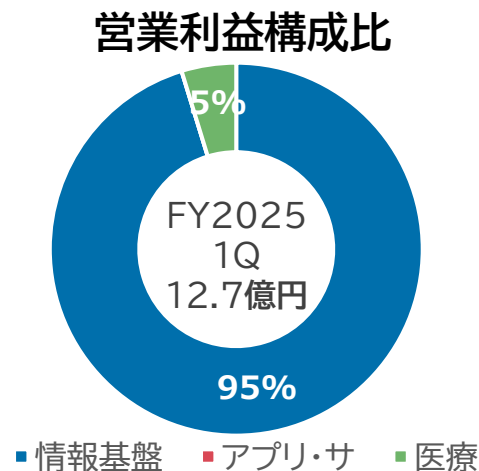
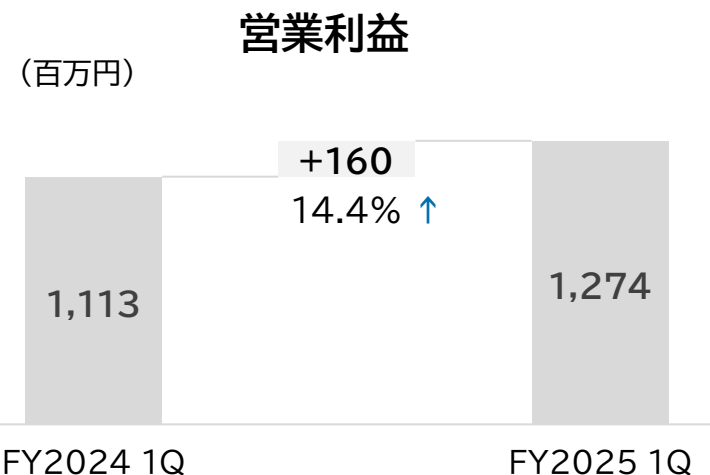
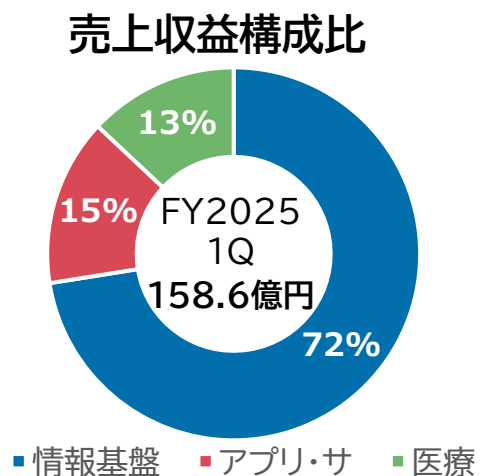
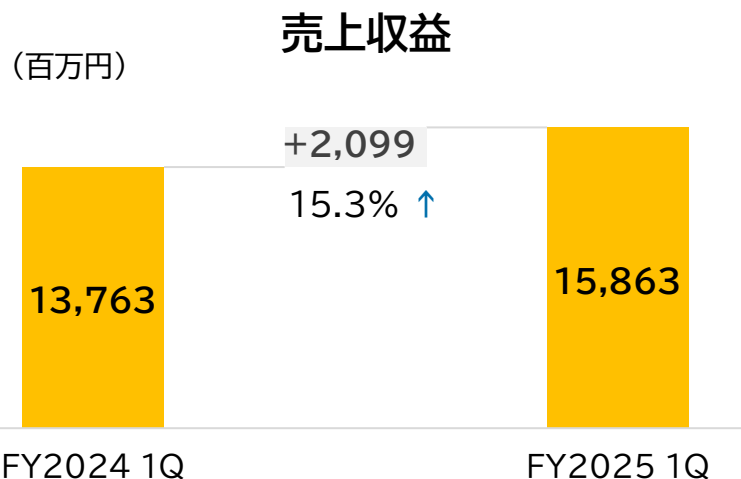
2026年3月期 1Q 連結業績

情報基盤事業:引き続きクラウド型セキュリティ製品の需要が全体の業績を牽引。

アプリ・サ事業:ストックビジネス化の進展が業績に貢献し、CRM, SE, EdTech分野において売上が前年同期比で伸長。

EdTech事業のソフトウェア開発費用の全額を販売管理費として計上することへの変更等により、営業利益は減少。

医療システム事業:事業拡大に向けた人件費や積極的な開発投資が拡大。

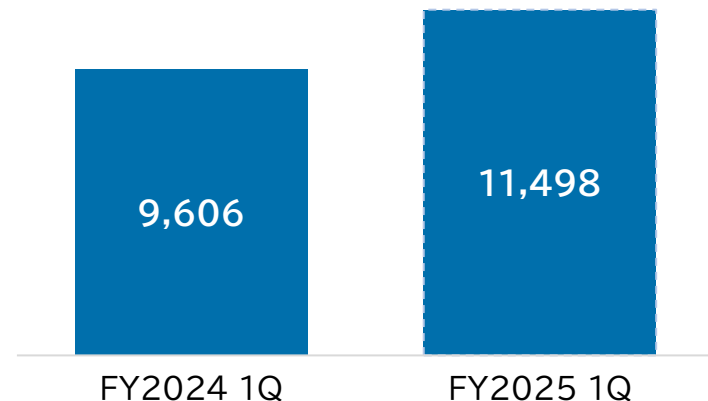


※事業略称
SE:ソフトウェア品質保証
BS:ビジネスソリューション
CRM:コンタクトセンター・コールセンター
EdTech:教育

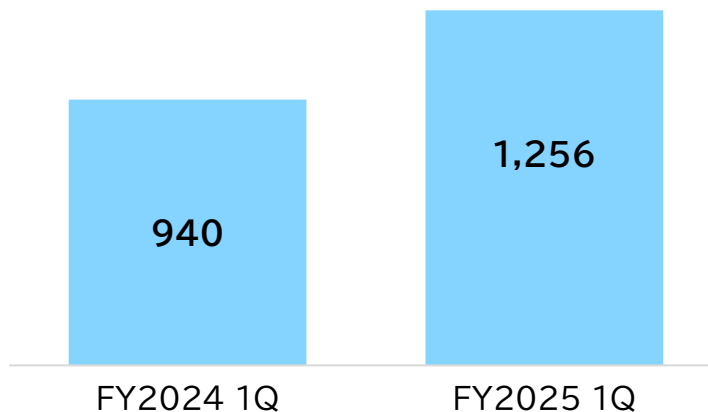


売上収益

(百万円)



営業利益



売上収益・営業利益は1Qとしては**過去最高**を更新。

前年同期比

売上収益

+ **1,891** 百万円 + **19.7** %

- (+) クラウド型セキュリティ対策製品及び次世代型メールセキュリティソリューションが引き続き好調
- (+) 複数年契約のサブスクリプションの積み上がり
- (+) 前期FY2024 3QよりFirmus社を連結

営業利益

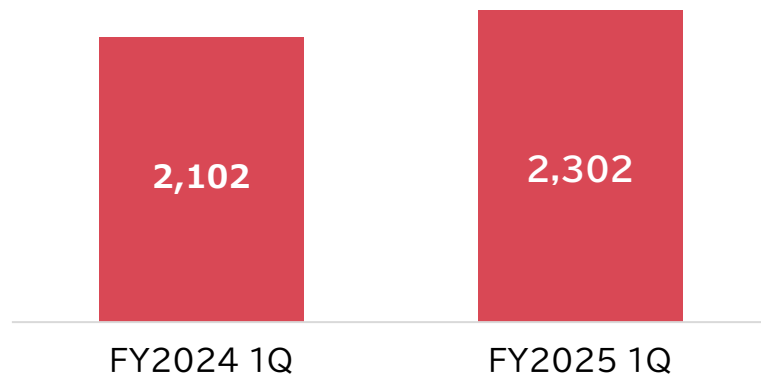
+ **316** 百万円 + **33.6** %

- (+) 採算性を意識した営業活動の徹底(売上高に対する販管費率の低下)
- (-) クロス・ヘッド、OCHの営業利益が前年同期比で未達

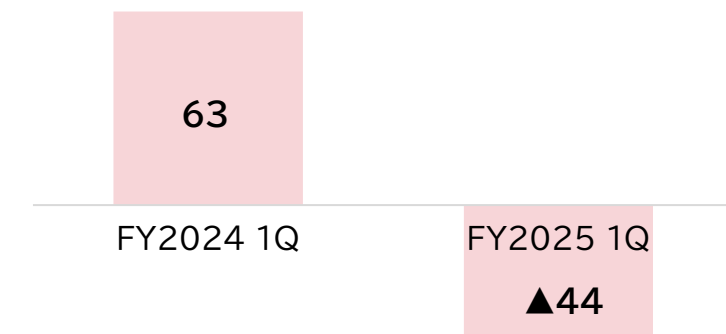


売上収益

(百万円)



営業利益



売上収益は前年同期比で増加も、EdTech事業のソフトウェア開発費用の計上方法の変更等により営業利益は減少。

前年同期比

売上収益

+ 200 百万円 + 9.5 %

- (+) クラウド型コンタクトセンターCRMシステム(FastHelp)の需要が好調(CRM)
- (+) サブスクリプション化の進展によりストックが積み上がり、売上伸長。(CRM、SE、EdTech)

営業利益

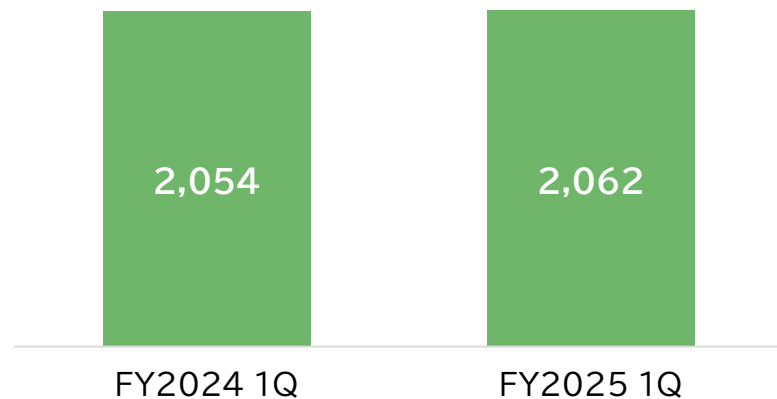
▲108 百万円 - %

- (-) ソフトウェア開発費用の全額を研究開発費として計上することへの変更(49百万円)(EdTech)
- (-) ビジネスの拡大による人件費・販管費の増加(CRM)
- (-) 入札案件等の受注が不足(BS)

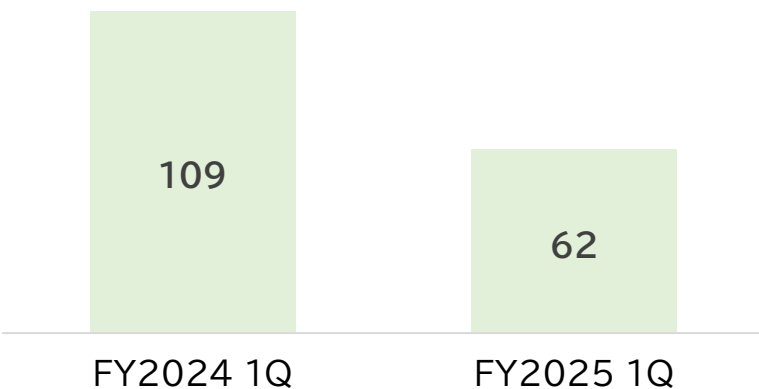


売上収益

(百万円)



営業利益



売上収益は前年同期並みで推移も、営業利益は投資コストの増加により減少。営業利益は計画比で超過。

前年同期比

売上収益

+ 8 百万円 + 0.4 %

(+) 医療情報クラウドサービス・PHRアプリ「NOBORI」が順調。

(+) 医知悟、A-Lineが順調

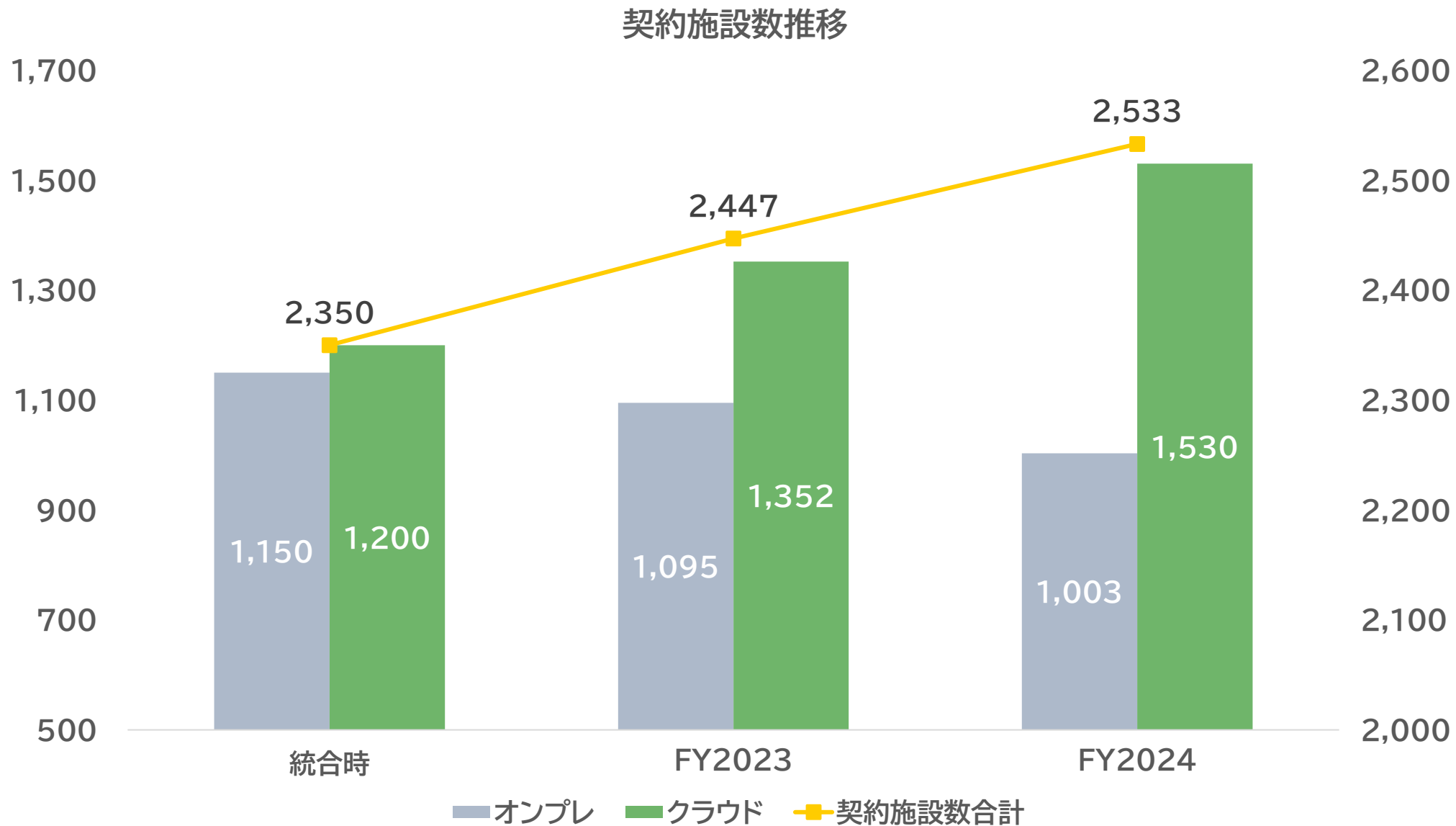
(-) クラウドシフトが徐々に進行

営業利益

▲ 46 百万円 ▲ 42.7 %

(-) 人件費及び投資コストの増加(PSP)

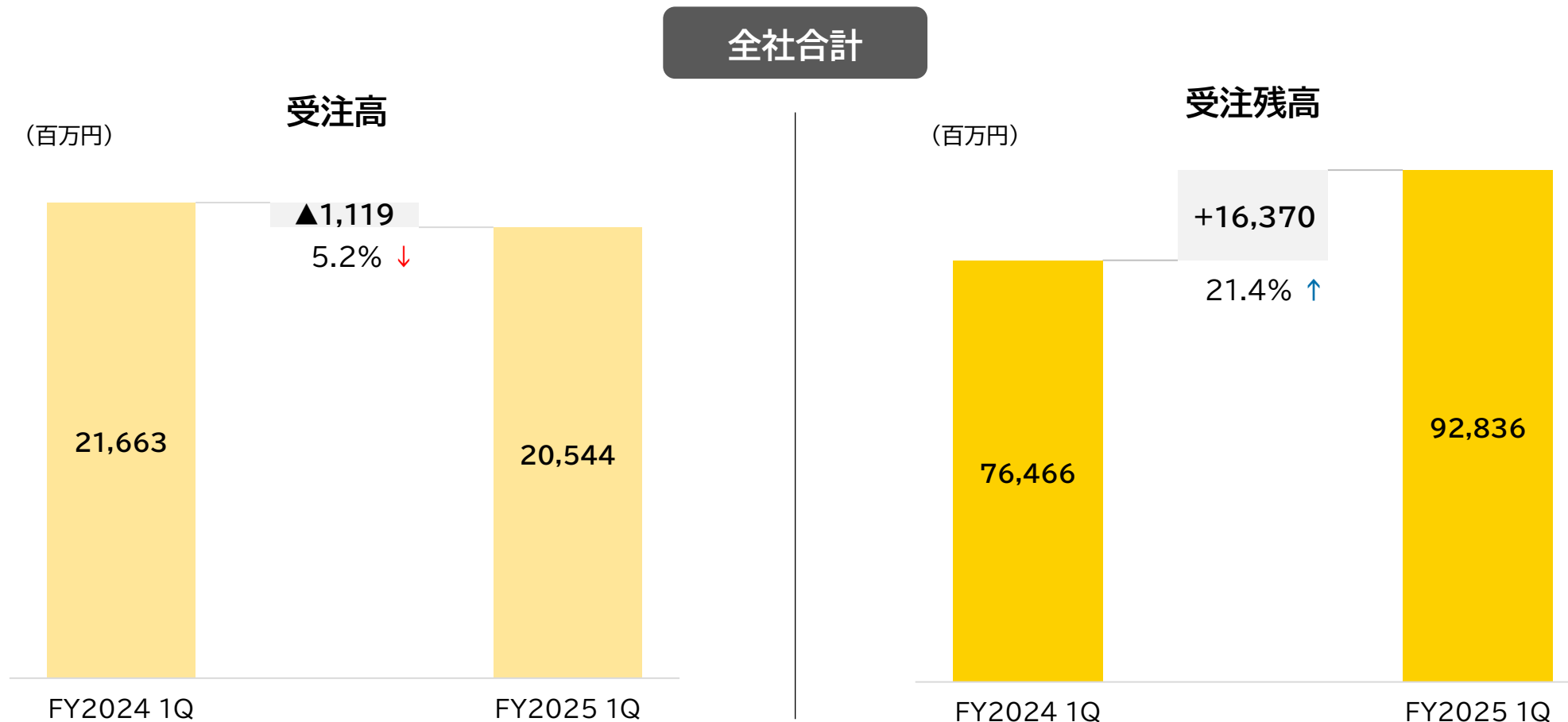
(-) 開発コストの償却(PSP)





2026年3月期 1Q 受注高と受注残高(連結)

- 連結受注高は、前期に情報基盤事業で大型の更新受注が複数あったことにより前年同期比で微減。
- 連結受注残高は、情報基盤事業を中心に前年同期比で増加。
- 情報基盤事業、アプリ・サ事業、医療システム事業のいずれも着実に積み上げ。





2026年3月期 1Q セグメント別 受注高(連結)

情報基盤事業: クラウド型セキュリティ製品の新規大型案件を獲得するも、前期に大型の更新受注が複数あったことにより、前年同期比で微減。計画比では増加となり、堅調に推移。

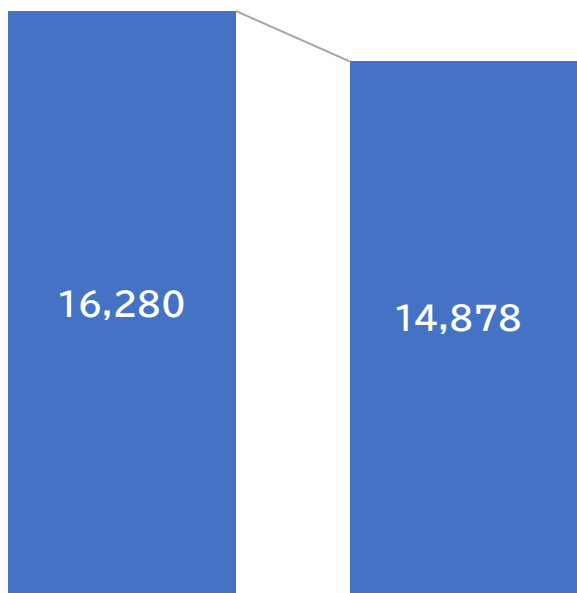
アプリケーション・サービス事業: CRM分野・ソフトウェア品質保証分野を中心に好調。

医療システム事業: 医用画像管理システム(PACS)の受注は堅調に推移。

情報基盤事業

(百万円)

▲8.6% ↓



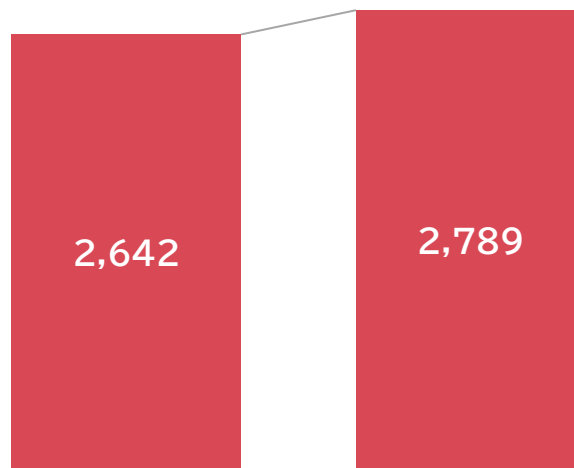
FY2024 1Q

FY2025 1Q

アプリケーション・サービス事業

(百万円)

+5.5% ↑



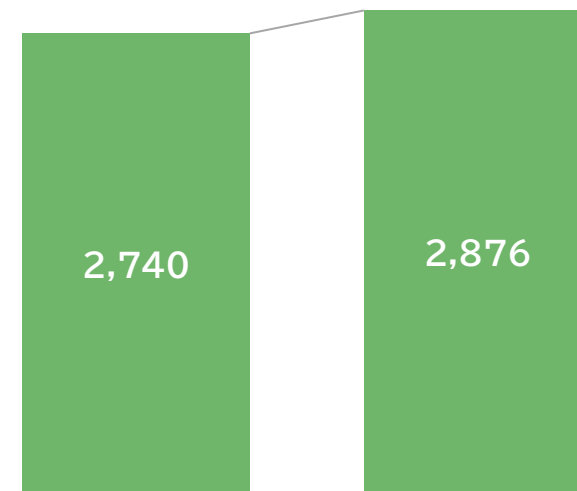
FY2024 1Q

FY2025 1Q

医療システム事業

(百万円)

+5.0% ↑



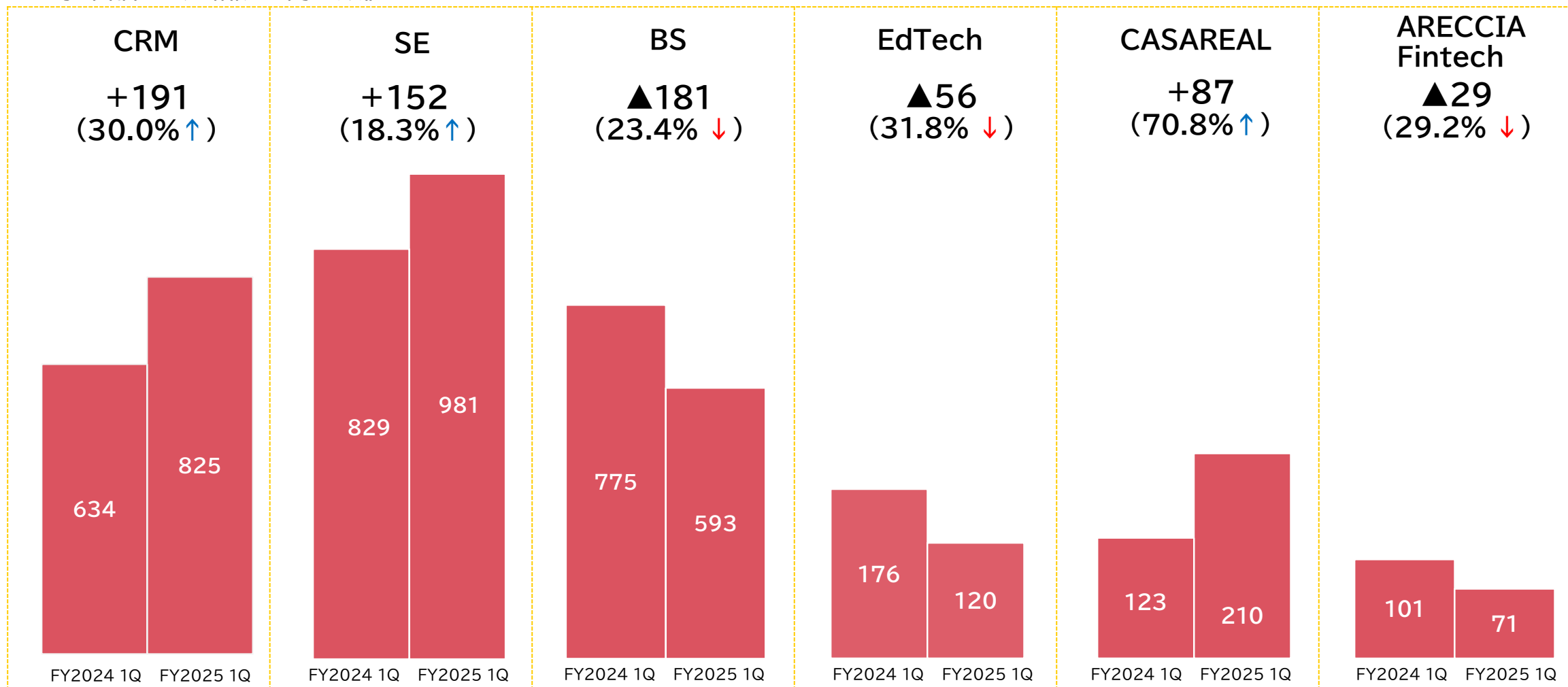
FY2024 1Q

FY2025 1Q



2026年3月期 1Q アプリケーション・サービス事業 分野別 受注高

(百万円) ※事業部間の連結調整前の数値



事業略称

CRM:コンタクトセンター・コールセンター

SE:ソフトウェア品質保証

BS:ビジネスソリューション

EdTech:教育

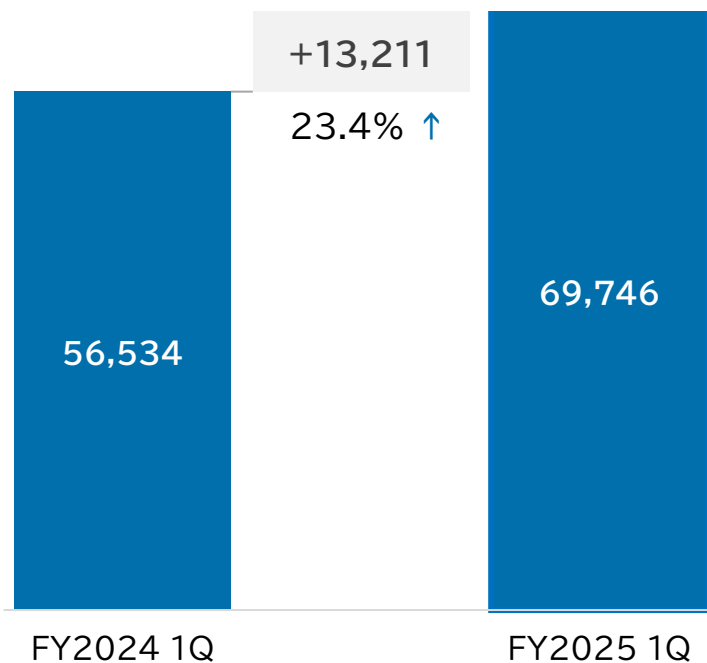


2026年3月期 1Q セグメント別 受注残高(連結)

- サブスクリプション化(ストックビジネス強化)により、増加傾向。

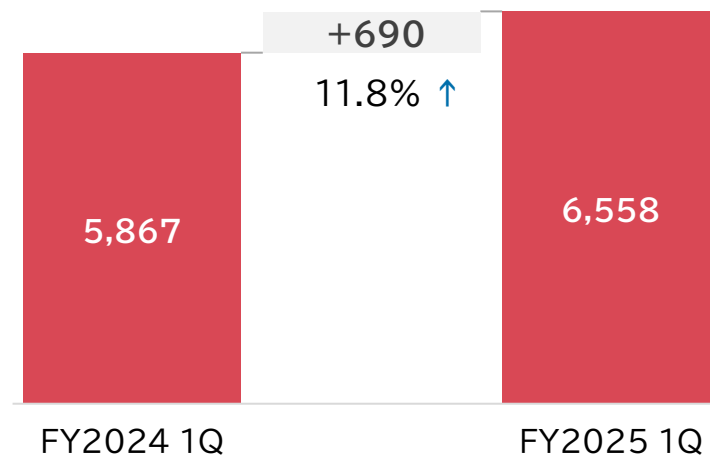
情報基盤事業

(百万円)



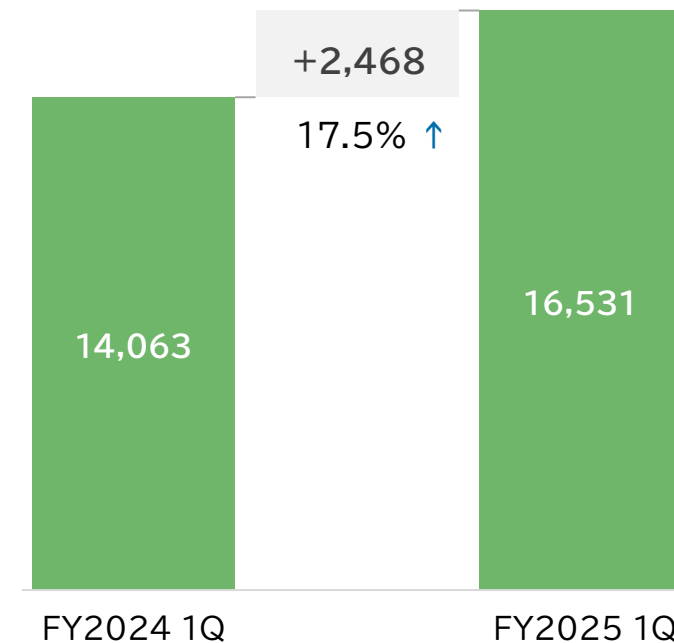
アプリケーション・サービス事業

(百万円)



医療システム事業

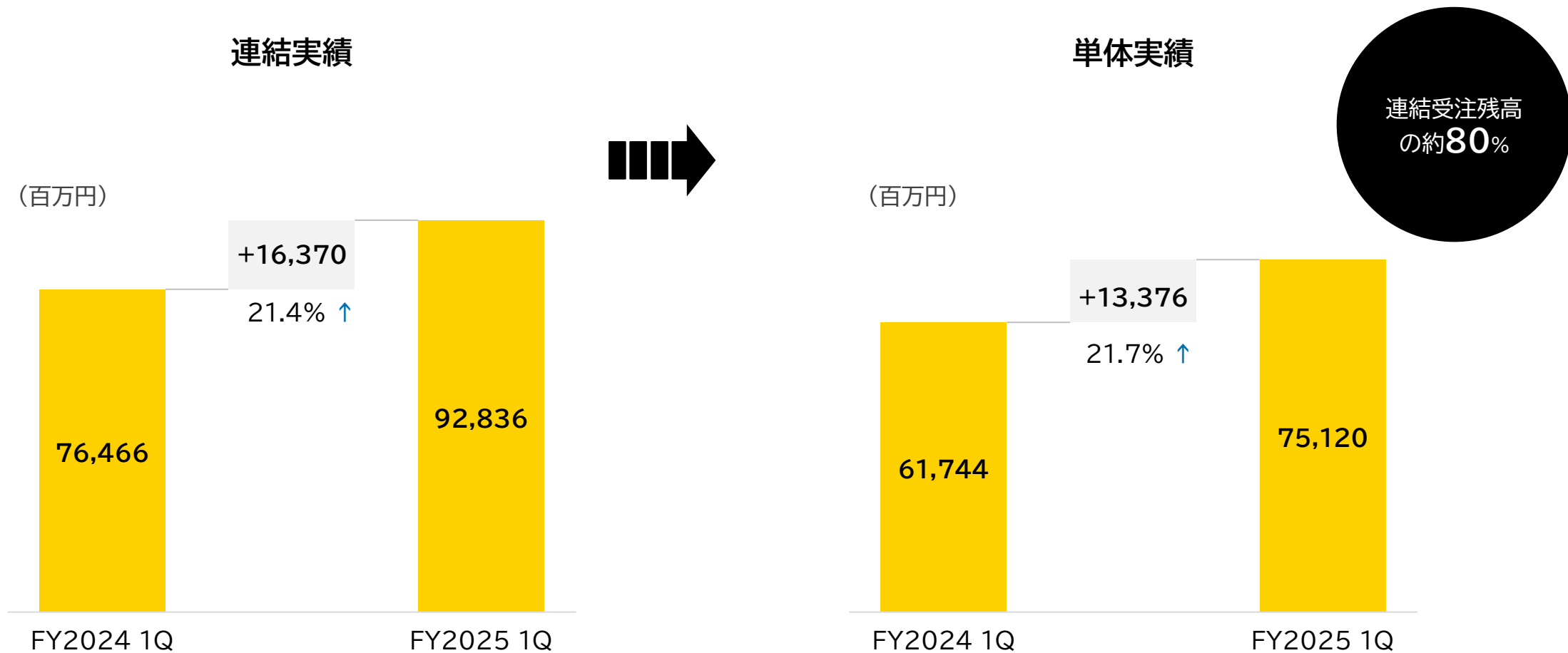
(百万円)





2026年3月期 1Q 受注残高の状況(単体)

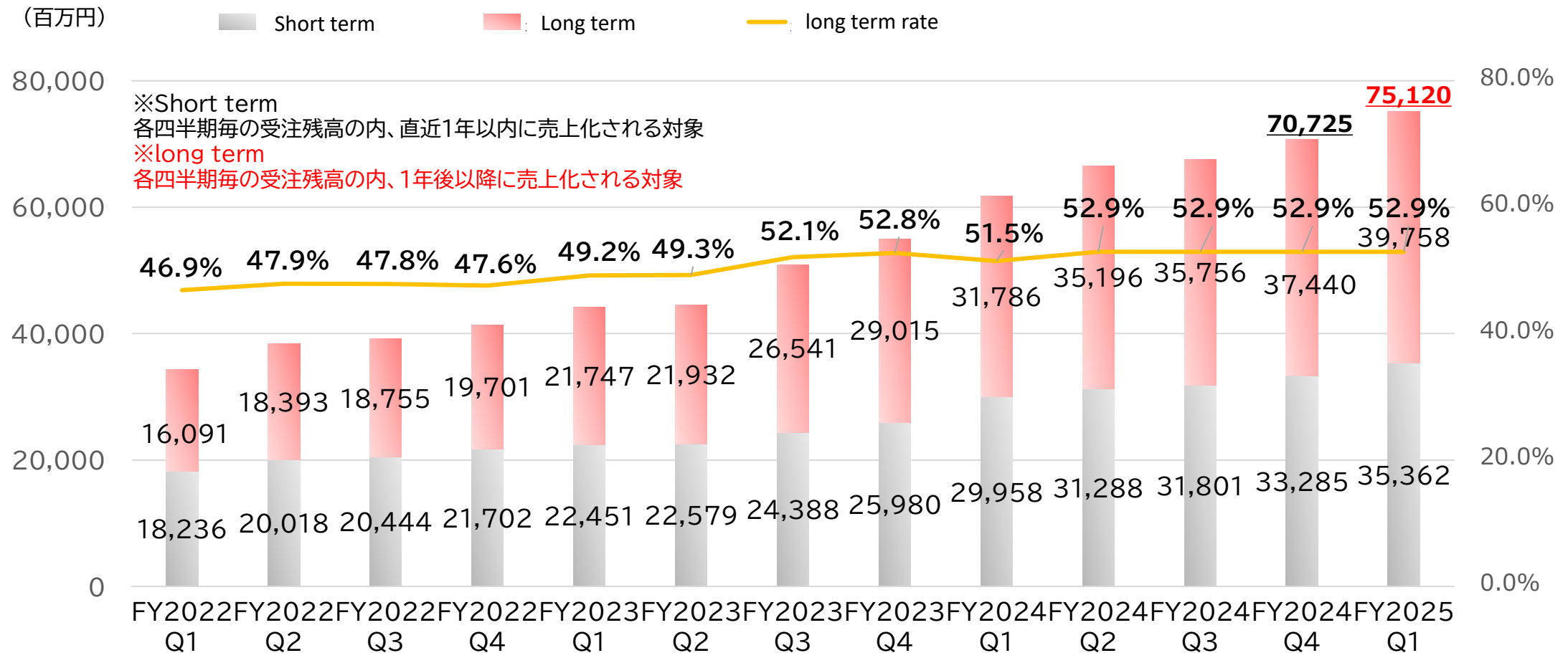
- テクマトリックス単体での受注残高の状況は以下のとおりです。





2026年3月期 第1四半期時点 受注残高(単体)

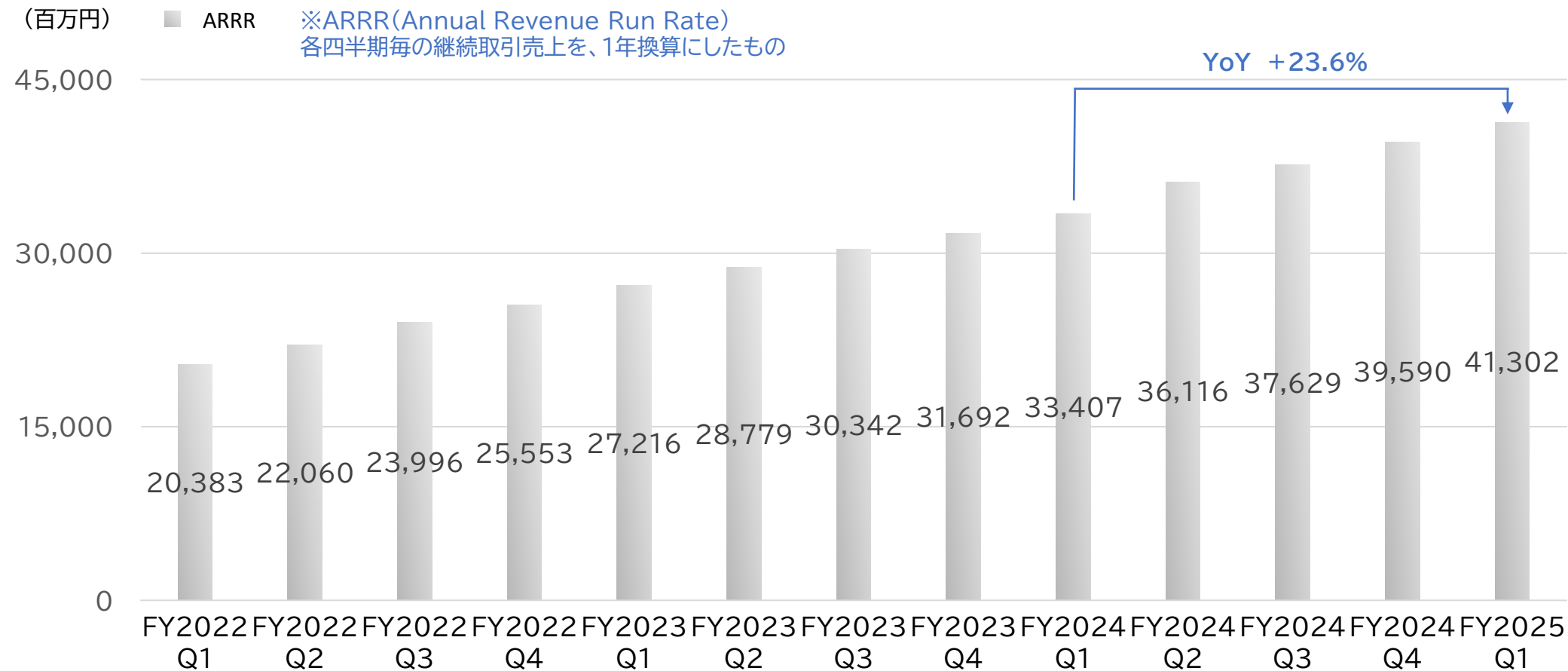
- ・ テクマトリックス単体での受注残高の内訳は以下のとおりです。





2026年3月期 第1四半期時点 ARRR(単体全体)

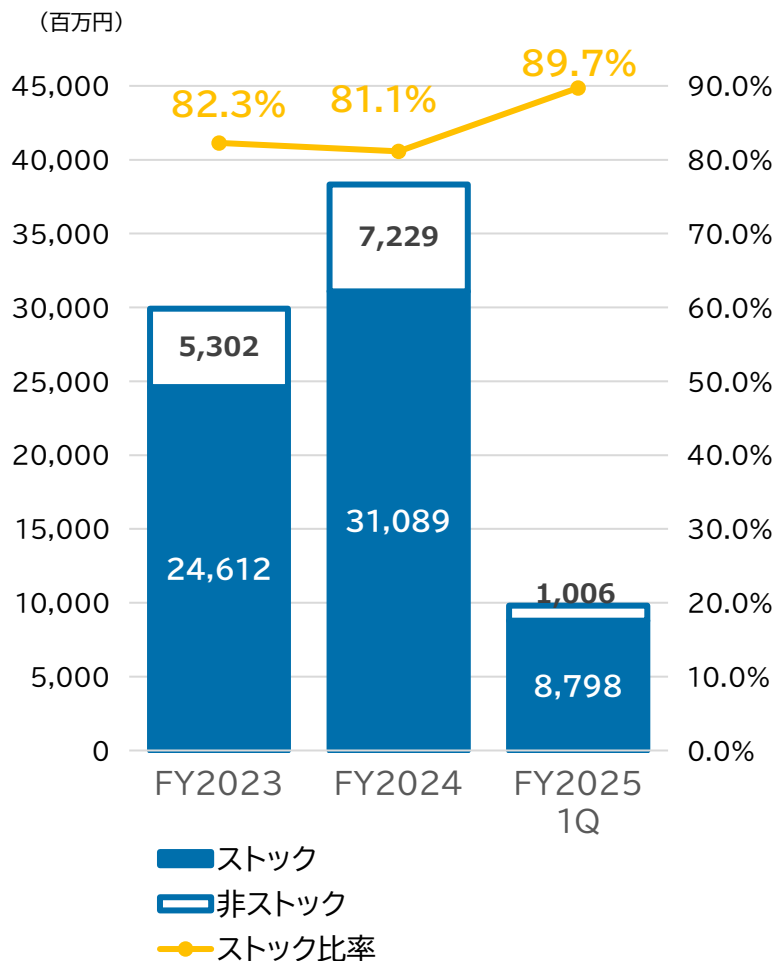
- テクマトリックス単体でのARRRの内訳は以下のとおりです。



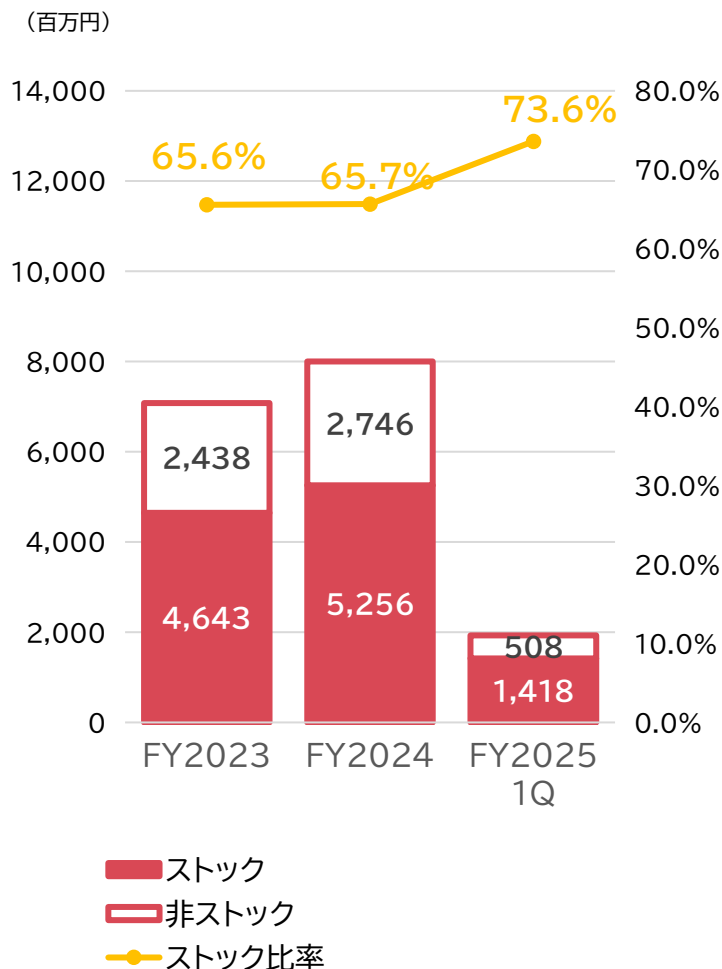


ストック比率の進捗状況(単体、PSP株式会社)

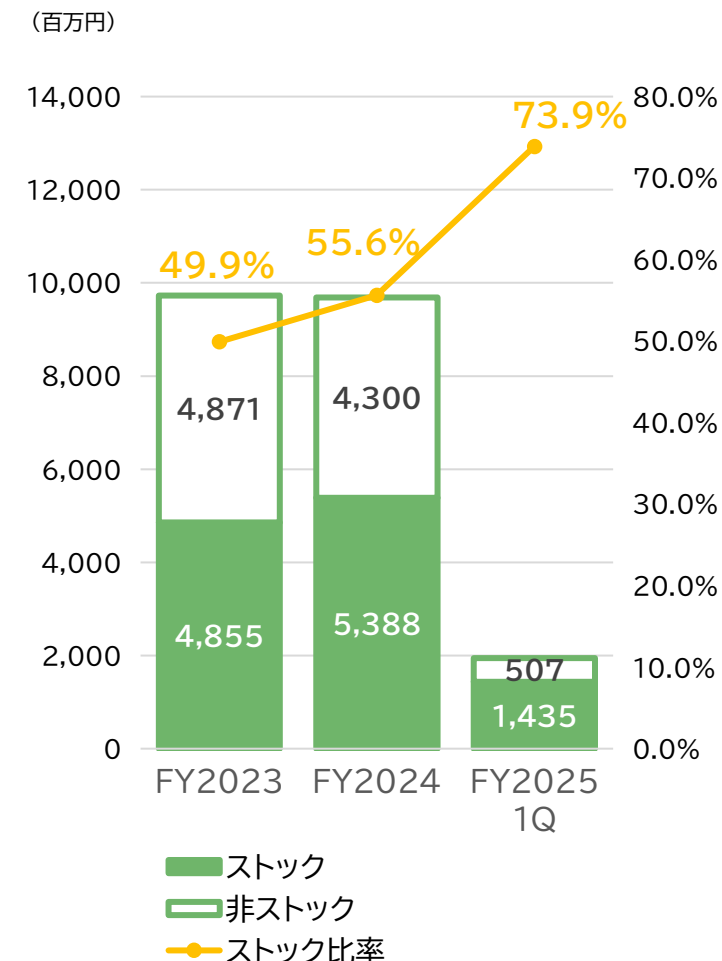
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業



医療システム事業



※ FY2024以降の数値は金融事業を除く



※サブスクリプション型のクラウド型セキュリティ対策製品の受注が増加したことにより、本表「その他流動資産」に含まれる「前渡金」及び「その他流動負債」に含まれる契約負債のうち「前受金」が増加しております。

(百万円)

	FY2024	FY2025 1Q		FY2024	FY2025 1Q
流動資産合計	85,446	87,517	流動負債合計	67,449	69,964
現金及び預金同等物	27,325	29,197	営業債務及びその他の債務	2,166	1,713
営業債権及びその他の債権	7,699	4,714	借入金	510	460
その他流動資産 (※)	50,421	53,605	その他流動負債 (※)	64,772	67,788
非流動資産合計	19,994	20,107	非流動負債合計	7,995	7,736
有形固定資産	5,987	6,119	借入金	1,750	1,700
のれん	4,092	4,091	その他非流動負債	6,245	6,036
無形資産	3,255	3,272	資本合計	29,996	29,923
投資・その他の資産	6,658	6,623	資本金・資本剰余金合計	6,097	6,099
			自己株式	△921	△921
			利益剰余金	18,912	18,885
			その他の資本の構成要素	118	48
			親会社の所有者に帰属する持分合計	24,207	24,110
			非支配株主持分	5,789	5,812
資産合計	105,441	107,625	負債及び資本合計	105,441	107,625



従業員の推移

FY2024	1Q	2Q	3Q	4Q
情報基盤	667 (+32)	659 (+23)	759 (+130)	779 (+143)
アプリ・サ	416 (+39)	421 (+39)	421 (+35)	429 (+42)
医療システム	449 (+30)	457 (+38)	457 (+32)	465 (+39)
全社(共通)	54 (+1)	58 (+6)	62 (+11)	65 (+12)
連結合計	1,586 (+102)	1,595 (+106)	1,699 (+208)	1,738 (236)
(内 Firmus社)			(94)	(108)
FY2024	1Q	2Q	3Q	4Q
単体合計	588 (+30)	598 (+55)	605 (+64)	619 (+66)

FY2025	1Q	2Q	3Q	4Q
情報基盤	801 (+134)	-	-	-
アプリ・サ	461 (+45)	-	-	-
医療システム	484 (+35)	-	-	-
全社(共通)	66 (+12)	-	-	-
連結合計	1,812 (+226)	-	-	-
(内 Firmus社)	(112)	-	-	-
FY2025	1Q	2Q	3Q	4Q
単体合計	652 (+64)	-	-	-

※従業員数は就業人員
※括弧書きは前年同期比



2. 2026年3月期 業績予想



■ソフトウェア開発費用の計上方法の変更

- ・前期において、資産化されていたソフトウェア開発費用の残存簿価の全額について減損処理を実施
- ・今期においても、これまで通りソフトウェア開発に関する資産は、資産計上することを前提に予算の策定を実施。
- ・監査法人との協議の上、ソフトウェア開発費用の全額を販売管理費(研究開発費)として計上することに変更。

FY2024

FY2025

ソフトウェア資産として
資産化計上

変更後

ソフトウェア開発費用を販売管理費(研究開発費)
として計上

計画比
影響額

1Q

49百万円

2Q~4Q

約150百万円



2025年5月発表時の期初計画を据え置き。

(百万円)

	FY2024 実績	FY2025 見通し	前期 比較	
			増減額	増減率
売上収益	64,882	73,000	+8,118	+12.5%
営業利益	6,668	7,600	+932	+14.0%
営業利益率	(10.3%)	(10.4%)		(+0.1P)
税引前利益	6,424	7,600	+1,176	+18.3%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	4,060	4,880	+820	20.2%



2025年5月発表時の期初計画を据え置き。

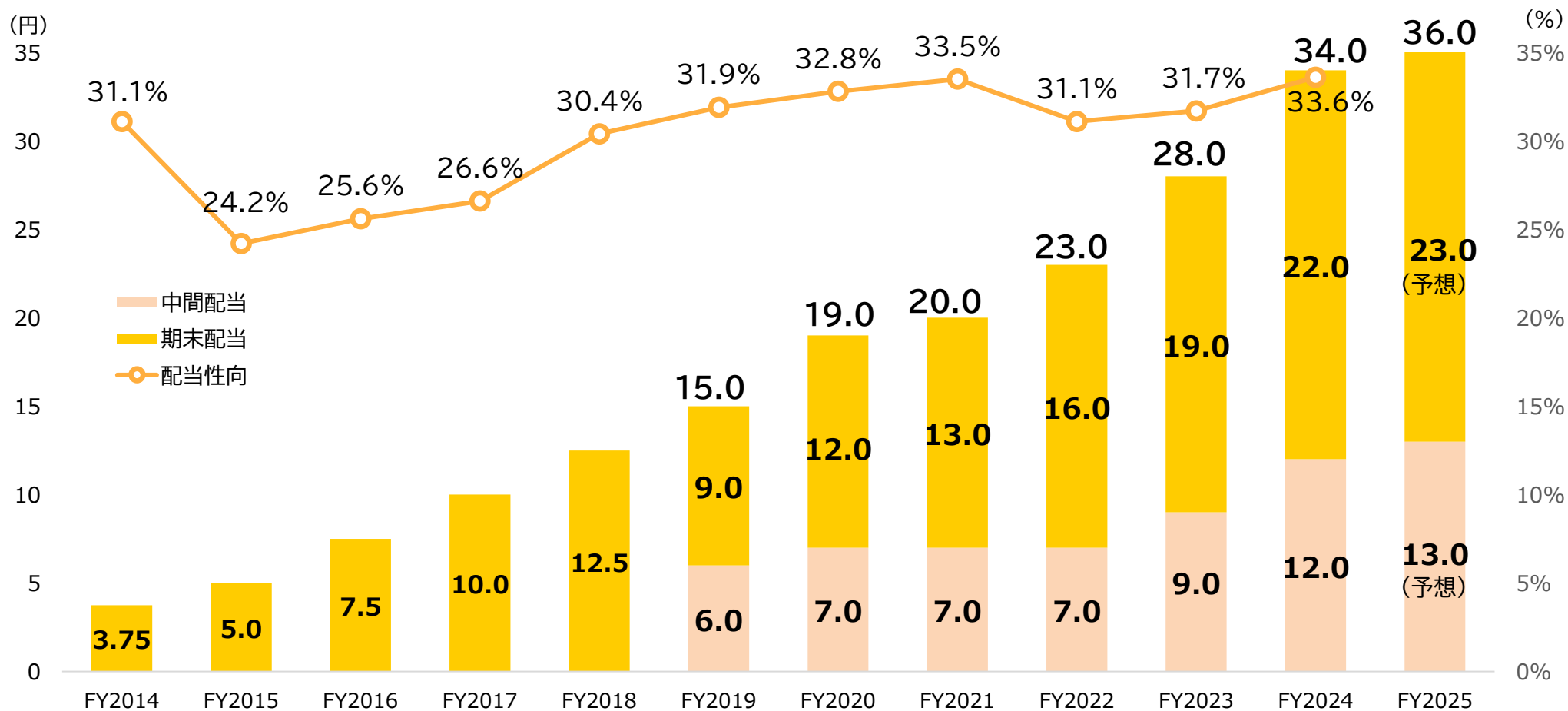
(単位:百万円)

売上収益	FY2024	FY2025	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	45,585	52,600	+7,015	+15.4%
アプリ・サ事業	9,177	10,200	+1,023	+11.1%
医療システム事業	10,119	10,200	+81	+0.8%

営業利益	FY2024	FY2025	前期比較	
	実績	見通し	増減額	増減率
情報基盤事業	5,273	6,200	+927	+17.6%
アプリ・サ事業	141	500	+359	+254.6%
医療システム事業	1,253	900	▲353	▲28.2%



- 11期連続増配予定
- 今期中間配当時に、配当方針の見直しを検討中



※2017年3月1日及び2020年7月1日付で、それぞれ株式1株につき2株の株式分割を行っておりますため、過年度の配当実績額につきましては株式分割が行われたと仮定して表示しております。



<本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあり得ます。
従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや確実性がありますことを、予めご了承ください。

<お問合せ先>

テクマトリックス株式会社 経営企画課 TEL:03-4405-7802 ir@techmatrix.co.jp